

Community Medicine

— 地域医療の架け橋 —

2021年夏号

第68号

つばさ

地域の皆さまに信頼される病院として
安全で質の高い医療を提供します。

独立行政法人地域医療機能推進機構
神戸中央病院
〒651-1145
神戸市北区惣山町2丁目1-1
TEL 078-594-2211
FAX 078-594-2244
<http://kobe.jcho.go.jp/>



循環器内科

心臓病は無症状のうちから早期に発見し、治療することが大事となります。また、年齢によるものかと考えていた息切れ・動悸などの症状が、実は心臓病によるものであるということもあります。当科外来では、胸の症状がある方はもちろん、心電図異常などの無症状の方や、さらに歩くと足が痛い・足が冷たいなど足の血流低下が疑われる患者さんも広く受け入れ、丁寧な診察を心掛けています。

今年度、循環器内科は2名増員となり、総勢9名で診療を行なっています。診療科としては中規模ながら、心臓超音波、心臓核医学、心臓・末梢血管の虚血・不整脈などの循環器各領域に対する専門医師を擁し、質の高い循環器診療を行っております。さらに検査や治療に際しては個々の患者さんの状態・状況・気持ちなども考慮に入れ、その患者さんにとって最もよいと思われる方法を選択しております。また、ご紹介元の医療機関に戻ってもらうためのフォローもしっかり行っております。

心臓の冠動脈カテーテル治療数は毎年300例を超え、兵庫県内でも上位の症例数を維持しております。さらに、手技による重大な合併症も毎年発症ゼロを維持し、ハイレベルなだけではなく、丁寧で安全なカテーテル治療を心掛けております。足の症状でお困りの患者さんには下肢動脈狭窄のカテーテル治療も積極的に行っております。特に足趾の壊疽・潰瘍といった重症の下肢血流障害に対してもカテーテル治療だけでなく、フットケアチームにてなるべく下肢切断を回避できるよう努力しております。近年高齢化に伴って心房細動などの不整脈も多くなりましたが、当科でも毎年100例以上の不整脈のアブレーション治療を行っております。

これからも地域の患者さんに対し、よりよい循環器診療を提供していきたいと考えております。そこで、まずは気軽に患者さんに受診して頂きたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。

文責：循環器内科 部長 田中 哲也

坂本小児科

〒651-1246 兵庫県神戸市北区谷上西町27-2 谷上ハイツ101
 TEL 078-586-4154
 診療科目：小児科



坂本 泉先生

診療科目	診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
午前診	9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	×	×
ワクチン外来	15:00~16:00	▲	×	▲	×	▲	×	×	×
午後診	16:00~18:00	●	×	●	×	●	×	×	×

●：診察可 ×：休診 ▲：電話予約制(ほかにはネット予約)
 各種健康保険取り扱いたします。基本はネット予約です。ワクチン外来の時間は電話予約です。



社会保険病院時代は1991年から2014年まで小児科部長でお世話になった坂本です。定年退職致しましたので医師人生のおまけのつもりで開業しました。

ひっそりとマイペースのつもりでしたがあまりのんびりさせてもらえず、余裕のない次から次への診察の7年でした。ただここ1年はコロナ騒ぎで他の科に比べ患者減著明な小児科は息をつかしてもらっています。病院のほうはコロナ騒ぎで大変でしょうね。思えば社会保険病院在任時代に時代の波にのまれたは1995年の震災と、2009年の新型(と呼ばれた)インフルエンザの年でした。震災は主にクラッシュ症候群でICUが大活躍し、新型インフルエンザの年は小児救急患者も多く、小児科も忙しい思いをしました。昨年からのコロナ流行では高

齢患者中心にご苦労され、急性期病院の使命のため奮闘されていることかと思ひます。いつかは収まると思ひますが今すこしのがんばりを応援いたします。勝手なことを書きましたがOBからのエールのつもりでお許しください。

ピンポイント健診

JCHO神戸中央病院 健康管理センター
 ご予約は、TEL 078-594-8622までどうぞ！(予約受付時間 平日8:00~17:00)

『気になるところだけの検査が受けたいなあ...』



と思ったら、



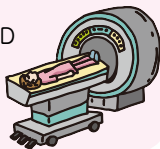
ピンポイント健診!!

呼吸器コース

胸部CT、呼吸機能検査、身長、体重、問診

¥17,941(税込)

肺がんやCOPDの発見に有用、特に喫煙者におすすめ!



脳血管コース

脳MRI・MRA検査、頸動脈超音波検査、血圧、問診

¥32,329(税込)

脳梗塞や脳動脈瘤、脳内出血、頸動脈硬化の有無などを調べる



子宮頸がんコース

子宮頸部細胞診、問診 HPV検査 (ヒトパピローマウイルス)

¥9,515(税込)

子宮頸がんの原因 HPVと一緒に調べて、リスクを発見!

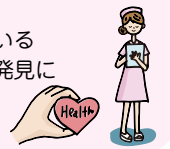


乳がんコース

マンモグラフィー検査、(問診)

¥5,588(税込)

近年増加している乳がんの早期発見に有用

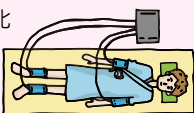


動脈硬化コース

脳梗塞・心筋梗塞発症リスク検査(Lox-index) A B I 検査、血圧、問診

¥14,630(税込)

将来の動脈硬化リスクを測る新しい検査



採血・尿コース

採血(脂質、血糖、肝機能、貧血、尿酸、腎機能)尿検査(糖、蛋白、潜血)血圧、腹囲

¥4,565(税込)

簡単チェック!! 一般的な血液・尿検査で調べてみましょう



結果説明(後日)

内科診察医による健康診断結果説明

¥880(税込)

データを読み解き、詳しく説明します



ご希望のコースだけでもOK!

採血検査も受けたいなあ... という時は、採血・尿コースをプラス。結果説明もプラスしてフルコース。お好きなプランでどうぞ!!

入院支援室のご案内

2020年6月に入院支援室を開設し、2021年4月より、地域医療推進部、地域連携室「入退院支援係」になりました。

入院前支援とは、入院前から「入院生活」「退院」「退院後の生活」を見据えて行なう支援です。入院中の生活だけでなく、入院前から退院後の生活までサポートすることで、医療の質向上を目指しています。

予約入院の方には、医師や看護師による標準化した治療や入院生活の説明、手術前オリエンテーションなどを行なっています。薬剤部は、手術や検査前の休薬指導や薬剤確認、栄養課は手術前栄養指導を行なっています。

入院前支援は、患者・家族のみなさまが、入院・手術・検査についてより理解でき、安全な医療、安心した入院生活に繋げることを目指しています。

また、入院時から退院支援が必要と予測される方には、早期に介入できるように、退院支援看護師と連携しています。



入院前支援の流れ

入院支援に該当される方は、外来終了後、入院支援室で看護師が対応します。

具体的な内容

1. 看護問診：身体的・社会的・精神的背景を含めた情報の把握
2. 入院前に利用していた介護・福祉サービスの把握
3. 褥瘡に関する危険因子の評価
4. 栄養状態の評価
5. 服薬中の薬剤の確認（看護師または薬剤師）
6. 入院中に行なわれる治療・検査の説明
7. 入院生活の説明
8. 退院困難な要因の有無の把握



入院支援室に来ていただいた方から順番に、以上の項目についてお伺いしています。お時間は15～30分程度頂いています。不明な点がありましたらいつでもおたずねください。

退院支援とは、どこで療養するかを自己決定するための支援です。患者・家族・地域の方と相談しながらすすめていきます。外来部門・病棟部門・訪問看護ステーションとの継続看護と連携を強化し、地域の多職種とも連携できるように取り組み、患者・家族に寄り添いながら退院支援・退院調整を行なっていきます。

新任医師



整形外科
大西 政彰
(おおにし まさあき)

5月より赴任致しました。地域医療に少しでも貢献できるよう精進して参ります。宜しくお願い致します。



脳神経外科
藤 圭佑
(ふじ けいすけ)

7月より脳神経外科にて勤務させて頂きます。地域の皆様のお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお願ひいたします。



歯科口腔外科
吉位 亮助
(よし けいすけ)

7月より赴任致しました。しっかりとした説明と痛みのない治療を心がけ、地域に貢献できればと思っております。よろしくお願ひ致します。

退任医師のお知らせ

消化器内科：小中 義禎 脳神経外科：阪本 真人



Japanese Orthopaedic Association National Registry (JOANR) について

運動器疾患の手術件数は年間 120 万件を超えており、社会の高齢化の影響を受けて年々増加の一途ですが、全国規模の包括的なレジストリーが存在しないためその全容は不明のままです。そこで公益社団法人日本整形外科学会（日整会）では、運動器疾患に対する手術治療に関するビッグデータに基づいたエビデンス構築を目的に大規模運動器疾患レジストリーシステムである Japanese Orthopaedic Association National Registry (JOANR) を立ち上げました。

JOANR では運動器疾患に対するほぼすべての手術を網羅的に登録し大規模データベースを構築します。人工関節手術や関節鏡視下手術に関しては領域に特化した詳細な情報が登録され、今後は他の専門領域特異的な情報登録も行われることが見込まれています。

JOANR に登録されたデータは、次のような形で利活用されます。データの利活用は原則的に日本整形外科学会員に限られますが、医学的・人道的な観点からその情報を製造販売企業および審査機関と共有するため、あるいは医療の進歩や安全性向上を目的とした医療機器の開発や改良のために他の機関に提供されることがあります。その際には日整会内に設けられる JOANR 運営を担当する委員会で妥当性の審議を行い、必要であれば日整会倫理委員会に審査を付託いたします。

- 診療報酬改定の新規、改正要望のための資料
- 手術合併症や治療成績評価
- 治療を行う医療機関（整形外科）の特徴や医療水準の評価
- 特定の手術の予後情報
- その他



<https://www.joanr.org/about>

以上日本整形外科学会の JOANR のサイトより引用しました。

当院においても 2020 年度より参加しております。

特に人工関節手術については従来より運用されていた人工関節登録制度にも参加しており、引き続き日本国内における運動器手術の包括的なデータベース構築に寄与し、フィードバックされた結果を基により安全な手術を行えるよう臨んでいく予定です。